

# 輝け!「にしなり」

発行者：西成連区地域づくり協議会 発行日：平成29年1月1日

一宮市小赤見字郷浦53(西成出張所内) ☎28-9002

## 明けましておめでとうございます

地域づくり協議会もいよいよ10年目を迎えます。地域づくり協議会づくりに取り組んだ当初のエネルギーを思い起こし、その理念や役割を再確認するとともに、これからの“よりよい地域(にしなり)づくり”に邁進したいと考えております。

「避難所開設等防災訓練」や「地域の見守り活動」「交通安全・防犯活動」「地域美化活動」「子供たちの健全育成活動」など、地域活動の原点は、地域のつながり(連携・連帯・絆)にあります。いずれにしても「ご近所の絆」が肝要です。

今後も、西成連区内各種団体との横のつながりをより密接にし、地域づくり協議会設立の狙いである「地域のヨコ糸とタテ糸」を織りなして「輝け!にしなり」を目指してまいります。

皆様方のご協力をえて、素晴らしい地域づくりのため努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。



平成29年元旦

西成連区地域づくり協議会会長 坂井直行

### 平成28年度健全育成標語

### 各校の最優秀作一覧

さがそうよ あなたもわたしも いいところ

西成小 一年 栗野 扶優

「あたたかい 言葉ひとつで みな笑顔」

瀬部小 六年 牧田 昂

ありがとう 言葉一つで えがお咲く

赤見小 五年 山本 彩純

あいさつは 朝の元気の スイッチだ

浅野小 六年 三輪 小雪

「ありがとう」みんな喜ぶ まほうの言葉

西成東小 六年 畑田 美咲

「増やそう笑顔 減らそういじめ みんなで

咲かそう 笑顔の花を」

西成中学校 三年 河原 大慎

「おはよう」が 広がる世界に 笑顔の輪

西成東部中 三年 川崎 聖奈

## 初詣は地元の神社・仏閣へ

初詣は、一般的に正月三日に参拝することをいいますが、1月中に参拝すれば良いともいわれます。多数の神社・仏閣に参詣すれば色々なご利益があるといわれ、尾張地域では「五社めぐり」と言って、正月の内に複数の神社に参拝する人たちも少なくありません。



## 「ザ!まつり in にしなり」

### 写真コンテスト

応募者17名(作品66点)があり、その審査が12月8日行われ、次の方々の作品が大賞・準大賞、入選と決定しました。作品は2月4日(土)~5日(日)の「西成文化展」に展示。

○ 大 賞

吉田寿紀 「つつじ祭り」



○ 準 大 賞

相川 修「灯火」

宮崎純男「肅々と奉納」

玉腰 茂「芝馬祭りにて」

○ 入 選

内田昌臣「ご祈祷」

足立 裕「さあ!出発」

さくらいゆきお「超!満開」

立松 正「祭りだワッショイ1」

玉腰千香子

「出発前のひととき」

安藤祐輝「巫女舞い」

児玉義彦「早乙女さんたち」

安藤雅彦「町内の祈願」

(なお、大賞と準大賞の写真は、

HP「にしなり」にも掲載。)

## ★☆☆西 成 文 化 展☆☆☆ ~多くの方の出演と鑑賞を~

とき:2月4日(土)9:00~17:00

5日(日)9:00~14:00

☆ところ 西成公民館

☆出品申込:申込書に記入のうえ、1月13日(金)までに、公民館推進委員 又は 西成公民館(西成出張所)へ

☆ 主管: 成人・高齢者学習部



## ■西成児童館

大赤見大山 ☎76-5656

### <おたのしみ会>

☆1月12日(木)カルタ取り

☆ 19日(木)コマ回し

☆ 26日(木)オセロ

15:45~16:15 ☆申込み不要

## ■民生児童委員一斉改選

平成28年12月2日に一斉改選の委嘱状伝達式が市民会館で行われ、西成連区の39委員に伝達されました。任期は平成31年11月30日までです。



今期の一斉改選で新任委員は24名(うち主任児童委員2名)継続委員15名です。

### 民生児童委員の役割は

①相談内容に応じて適切な関係機関による支援への「つなぎ役」になります。何かあれば担当地区の委員にご相談ください。

②相談内容

子育てで助けて、一人暮らしで心細い、健康医療で心配、生活費どうしよう、介護疲れ、福祉サービス教えて、妊娠不安など。

③主任児童委員は、子どもや子育て

てに関して専門的に対応します。

## 防災とボランティア週間

~1月15日から21日~

平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災を契機として、広く国民が災害時におけるボランティア活動や自主的な防災活動への認識を深めるとともに、災害への備えの充実強化をはかるため、「防災とボランティアの日」(1月17日)と「防災とボランティア週間」が設けられました。

誰にでも“防災とボランティア”について、出来ることがあります。

あなたは何かから始めますか?

## ■稲むらの火の館

(和歌山県広川町)



10月上旬、連区民生児童委員協議会の研修で1854年(安政元年)の安政南海地震の大津波から故郷を守ったことで有名な「稲むらの火の館」を見学。

昨年11月5日が「世界津波の日」と制定されましたが、旧広村の濱口梧陵が村人を救った逸話をきっかけとしています。

## 西成連区地域づくり協議会

### 12月活動日誌

5日 生活環境部会

6日 広報部会

8日 地域振興部会

“ザ・まつり”写真審査

12日 健全育成部会

15日 安心安全部会

19日 情報交換会